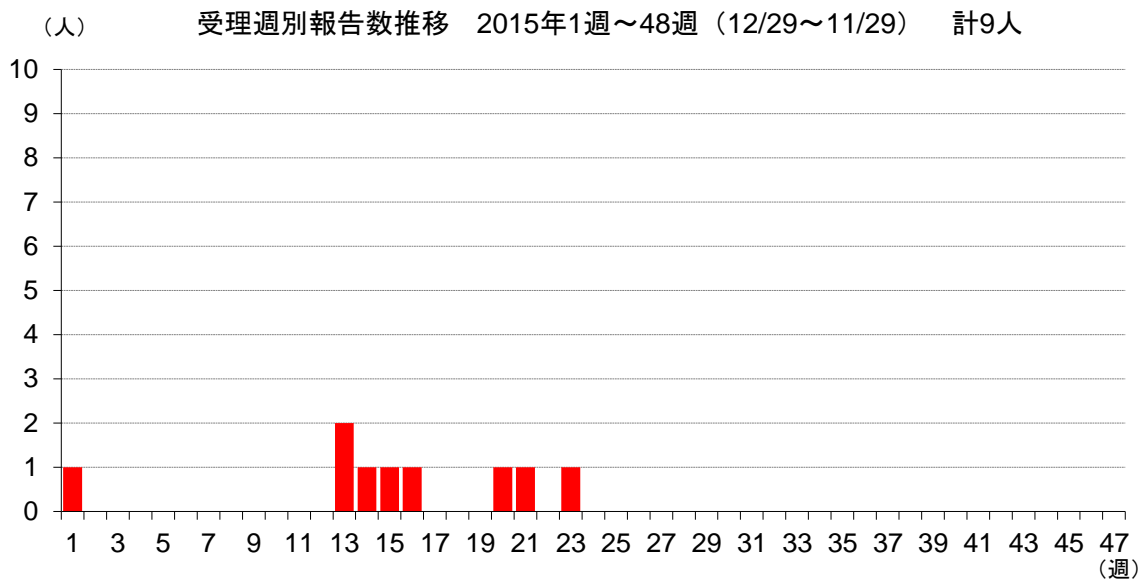


都内における麻しんの発生状況（2015年第1週から48週）

東京都健康安全研究センター

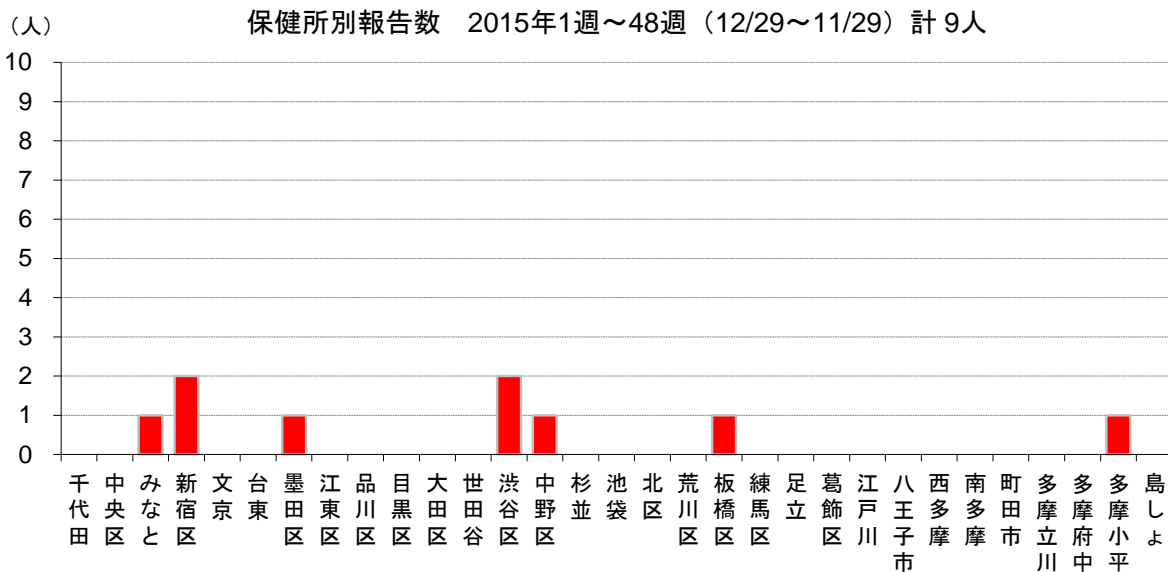
1. 患者報告数

2015年48週までの報告数は9人であった。報告は13週から23週の間集中して8人あり、24週以降はなかった。



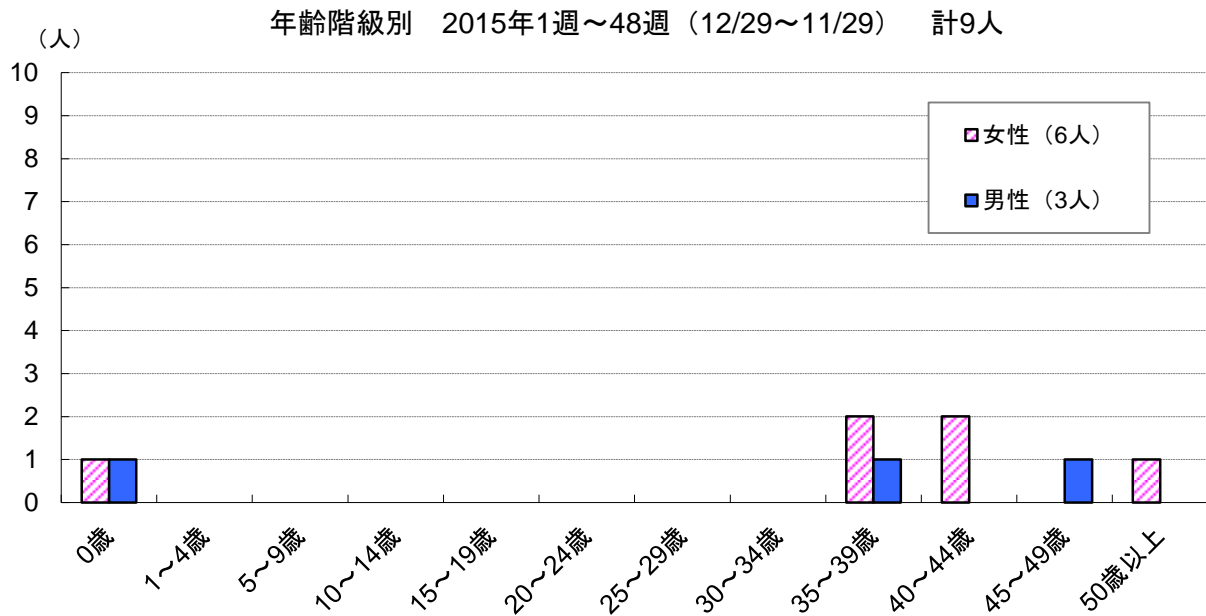
2. 保健所別報告数

31保健所中7保健所から報告があった。報告数は新宿区保健所・渋谷区保健所が各2人、みなと保健所・墨田区保健所・中野区保健所・板橋区保健所・多摩小平保健所が各1人だった。



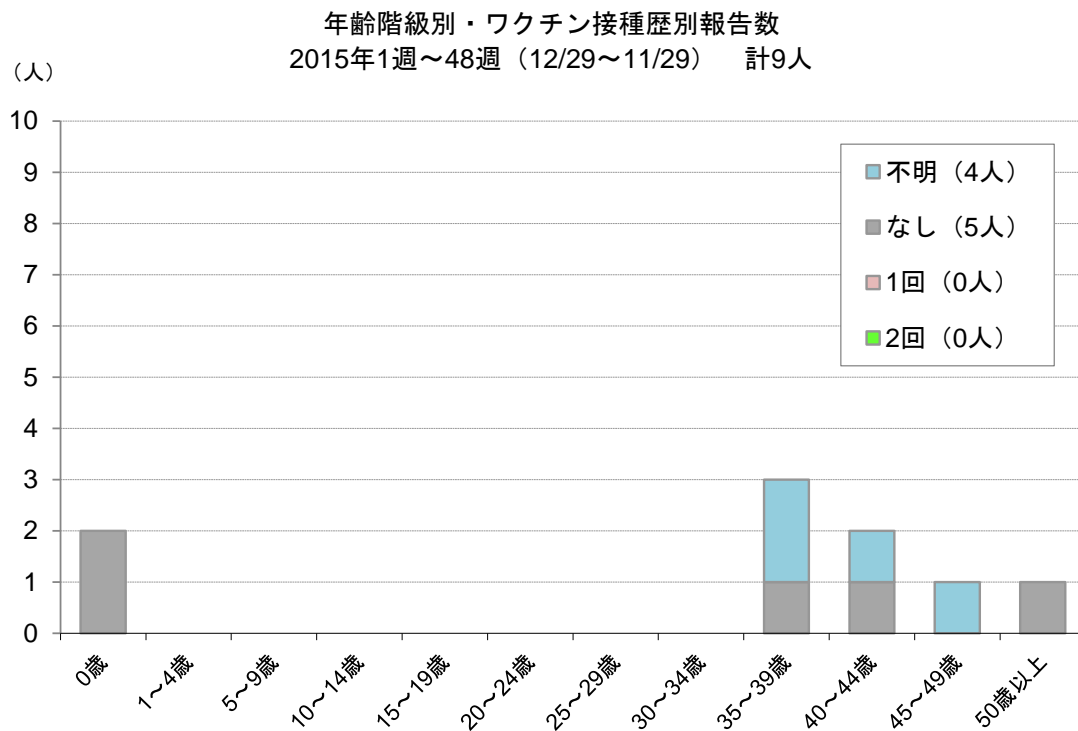
3. 年齢階級別・性別報告数

性別では男性3人、女性6人と女性の方が多かった。年齢階級別・性別でみると、報告数が多いのは35歳から44歳の女性（4人）であった。



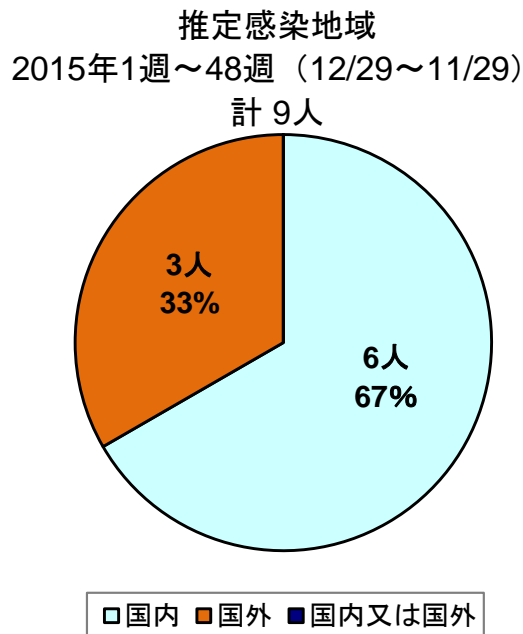
4. 年齢階級別・ワクチン接種歴別報告数

ワクチン接種歴別でみると、接種歴が確認できた者はおらず、全て接種なしか不明であった。



5. 推定感染地域

推定感染地域は「国内」が6人（67%）、「国外」が3人（33%）であった。



6. 年齢階級別・病型別報告数

病型別で見ると、麻しん（検査診断例）6人、麻しん（臨床診断例）1人、修飾麻しん（検査診断例）2人と、麻しん（検査診断例）が多かった。

